

日 絹 月 報

令和5年6月号 第536号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会
日本絹人織織物工業組合連合会
Tel 03-5244-4243
URL <http://www.kinujinsen.com>

本号の主なニュース

1. 2023年版中小企業白書・小規模企業白書の公表
2. 当会 工業会定時総会及び連合会通常総会の開催
3. 令和5年度税制改正を踏まえたインボイス制度に関する周知等について
4. 第146回通商問題委員会の開催
5. 「令和4年度ものづくり基盤技術の振興施策」(2023年版ものづくり白書)の取りまとめ
6. 「適正取引講習会－eラーニング」への周知協力について
7. 夏季の省エネルギーの取組について

◇ 2023年版中小企業白書・小規模企業白書の公表 ◇

令和5年4月28日
経 済 産 業 省
中 小 企 業 庁

中小企業庁では、「令和4年度中小企業の動向」及び「令和5年度中小企業施策」（中小企業白書）、並びに「令和4年度小規模企業の動向」及び「令和5年度小規模企業施策」（小規模企業白書）を取りまとめ、本日4月28日に閣議決定されましたので公表します。

1. 2023年版中小企業白書・小規模企業白書の特徴

中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるために必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析を行いました。

2. 2023年版中小企業白書・小規模企業白書のポイント

(総論)

- ・足下の新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にあります。
- ・こうした中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が激変する時代を乗り越えるため、価格転嫁に加えて、GXといった構造変化も新たな挑戦の機会と捉えた投資の拡大等に取り組み、生産性向上や賃上げを促進していくことが重要です。

(成長に向けた価値創出の実現/新たな担い手の創出)

- ・企業の中長期的な成長に向けて、競合他社と異なる価値を創出するための「戦略」と、構想と実行の核である「経営者」に今回着目しています。
 - －戦略については、競合他社と異なる価値創出のあり方を反映した戦略の構想や実行を通じて差別化を図ることが重要です。
 - －経営者については、企業の戦略構想・実行力を支え、成長を促す外部プレイヤーの存在が重要な実例も存在します。また、経営者仲間との積極的な交流を通じて、企業の成長意欲を喚起していくことも重要です。
- ・価値創出のための戦略を実現するためには、経営者を支える内部資源（リソース）・体制の充実も重要な要素であり、人材戦略の策定やエクイティ・ファイナンスの活用に向けたガバナンスの構築・強化は、こうした戦略実現に資する人材や資金の獲得を促す手段となります。
- ・事業承継・M&Aは、経営資源の散逸を防ぐとともに、経営者の世代交代を通じた企業変革の好機であり、若い後継者ほど、新しい商品・サービスの提供といった事業再構築に取り組んでいます。

(小規模事業者における地域課題の解決)

- ・地域の社会課題解決に事業の一環で取り組む事業者は今後も増加が予想され、自治体による事業者への期待も高まっています。
- ・地域課題解決に持続的に取り組む上で、事業の社会的意義（ソーシャルインパクト）の検討・提示や複数地域への展開は、収支の確保や円滑な資金調達の観点から重要です。
- ・地域課題解決において、事業者と自治体のそれぞれが課題を抱えており、その解決に向けて、両者をつなぐ組織・団体は、重要な役割を果たす可能性があります。

(中小企業・小規模事業者の共通基盤)

- ・中小企業・小規模事業者の取引適正化に向けては、「価格交渉促進月間」の実施とその結果を踏まえた情報の公表や親事業者の経営陣に対する指導・助言等の実施が必要です。
- ・中小企業のデジタル化に向けては、経営者の積極的な関与にとどまらず、ビジョン・目標の設定や業務の棚卸しなどを戦略的に実施している企業ほど進展しています。

また、必ずしも高度なスキルを持つデジタル人材がいなくても、デジタル化を進展させることは可能です。

- ・ 中小企業支援機関については支援実績等の見える化を進め、支援機関同士の連携・切磋琢磨を促すことが重要です。また、経営力再構築伴走支援は、全国的に取組が進展しており、より支援の効果を高めるためにも、支援ノウハウの蓄積や支援機関内の相談員の能力向上が必要です。

関連資料

- ・ [2023年版中小企業白書・小規模企業白書をまとめました](#)
- ・ [2023年版中小企業白書・小規模企業白書の概要](#)

関連リンク

- ・ [2023年版中小企業白書について](#)
- ・ [2023年版小規模企業白書について](#)
- ・ [白書・統計情報](#)

担当

中小企業庁事業環境部 調査室長 芳田

担当者：西田、山下

電話：03-3501-1511（内線 5241）

03-3501-1764（直通）

E-Mail: bz1-hakusyo-chuki@meti.go.jp

◇ 当会 工業会定時総会及び連合会通常総会の開催 ◇

工業会令和5年度定時総会及び連合会令和5年度通常総会が5月16日（火）KKRホテル東京において開催され、工業会及び連合会の令和4年度事業報告・令和4年度収支決算報告等が行われ何れも承認された。

また、同総会において工業会・連合会それぞれの理事及び監事等全員の任期満了に伴う改選により、後任理事及び監事等が選任され、続いて開催された工業会令和5年度第1回理事会及び連合会令和5年度第1回理事会において、工業会正副会長及び連合会正副理事長に次の各氏がそれぞれ選任された。

一般社団法人日本絹人織織物工業会

会長 舞鶴 一雄（西陣）
副会長 加藤 英樹（福井）
" 山本 一人（石川）
" 田茂井 勇人（丹後）

日本絹人織織物工業組合連合会

理事長 加藤 英樹（福井）
副理事長 舞鶴 一雄（西陣）
" 山本 一人（石川）
" 田茂井 勇人（丹後）

◇ 令和5年度税制改正を踏まえたインボイス制度に関する周知等について ◇
(協力依頼)

令和5年5月16日
経 済 産 業 省
財 務 省
国 税 庁

平素から、経済産業行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
消費税のインボイス制度（適格請求書等保存方式）が開始される本年10月1日まで、
残すところ5か月となりました。

お陰様をもちまして、貴団体に多大なるご協力をいただいたこともあり、インボイス
発行事業者の登録申請が、約320万件（3月末時点）となりました。
また、3月末時点をもって、課税事業者全体の約9割の事業者の方が申請済みと考えら
れます。

今般、令和5年度税制改正にてインボイス制度に関する負担軽減措置等が盛り込まれ
たところであり、国税当局を初め経済産業省としても、当該負担軽減措置の内容はもと
より、その他制度に関連する補助金等の支援策や、国税当局に登録要否についての個別
相談ができる旨なども含め、周知広報を行っていくこととしております。

そのため、これまでより数次にわたりお願いさせていただいた内容と重複する部分も
ございますが、制度開始を円滑に迎えるに当たり、事業者の方々に制度の内容を正確に
ご理解いただき、必要な準備・対応を進めていただくため、以下4点についてご協力賜
れば幸いです。

1. 令和5年度税制改正等の周知について

前述のとおり、インボイス制度については、令和5年度税制改正において、事業者の
方の負担軽減措置等を講ずることとなりました。

特に、この負担軽減措置等は中小・小規模事業者（免税事業者）の方にとって、イン
ボイス発行事業者の登録を受けるか否かの検討をするに当たって重要な検討材料となり
ます。国税庁において、税制改正の内容を案内するリーフレットを作成しておりますの
で、ご案内させていただきます。

このほか、これからインボイス制度の登録要否のご検討を始めるに当たり、まずは制
度を知りたいという方に向けて、消費税の仕組みからインボイス制度の内容について分
かりやすく説明した周知広報動画などを公開しております。

会員事業者に各種コンテンツをご案内いただき、必要に応じてご活用いただきますと
幸いです。

※講師派遣依頼及び寄稿依頼も引き続き受け付けておりますので、説明会の開催をご検
討のほど、よろしく願いいたします。

2. 事業者への個別相談対応について

全国の税務署では、これまでご案内してきた説明会に加え、登録の要否をご検討している事業者の方々を対象に、登録の考え方や補助金等の支援策などの情報等を個別にご案内する「登録要否相談会」を開催しております。

また、中小企業庁の補助事業において、免税事業者のインボイス制度に関する相談内容に応じて、税理士による無料オンライン相談など各種相談先を紹介する窓口を開設しているほか、各省庁においても、事業者の皆様が抱える様々な疑問やお悩みに対応するため、各種補助金や下請法・独占禁止法等に関する相談窓口を設けております。

会員事業者や取引先が上記のような立場に該当する場合は、必要に応じてご案内させていただきますよう、お願いいたします。

なお、制度の一般的なご相談は、インボイスコールセンターでも承っております。

3. 登録申請について

インボイスを発行するためには、納税地を所轄する税務署長に対して登録申請書を提出し、インボイス発行事業者の登録を受け、登録番号を取得する（税務署から通知を受ける）必要があります。

この登録申請・通知について、以下のようなお問い合わせが増えています。

- ・登録通知書はいつ届くのか。
- ・登録通知書を紛失してしまった。
- ・登録申請書の記載方法が分からない。

e-Taxを利用することで、問答形式でスムーズに申請書を作成でき、登録通知も早く受け取ることができます。さらに電子通知を希望することで、紛失リスクのない電子データによる登録通知を受け取ることができますので、是非とも「e-Taxによる登録申請」をしていただきますよう、お願いいたします。

4. 中小企業等に向けた支援措置

令和4年度補正予算において、インボイス制度への対応に向けたIT導入補助金や持続化補助金といった予算措置が講じられています。会員事業者やその取引先にご活用いただけるよう、以下に記載するURLの周知をお願いいたします。

なお、補助対象者等事業の詳細については、補助金事務局ホームページをご確認ください。

制度全般や説明会等の情報に関するご案内

【国税庁インボイス制度特設サイト】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

制度の概要をお知りになりたい方向けのコンテンツ

【国税庁令和5年10月インボイス制度が始まります！！（リーフレット）】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0022008-052.pdf>

【YouTube国税庁動画チャンネル】

https://www.youtube.com/playlist?list=PLu9kixYOfBRIQFM6xcSFzcGmx_jc031qc

【国税庁免税事業者のみなさまへ令和5年10月1日からインボイス制度が始まります！】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0022001-174.pdf>

制度の詳細をお知りになりたい方向けのコンテンツ

【国税庁消費税インボイス制度に関する改正について】

<https://www.nta.go.jp/publication/pamph/shohi/kaisei/202304/pdf/0023002-106.pdf>

【国税庁適格請求書等保存方式の概要インボイス制度の理解のために】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

【国税庁適格請求書等保存方式に関するQ&A】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/qa_01.htm

制度に関する各種ご相談窓口

【国税庁インボイス制度に関わる各省庁等の相談窓口一覧】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0023002-076.pdf>

免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ&A

【財務省】

https://www.mof.go.jp/tax_policy/summary/consumption/d02.htm

【公正取引委員会】

https://www.jftc.go.jp/dk/guideline/unyoukijun/invoice_qanda.html0

【中小企業庁】

<https://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/zeisei/index.html>

【国土交通省】

https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1_6_bt_000178.html

※各ホームページに掲載されているものは同様の内容です。

中小企業等に向けた支援措置

【中小企業庁各種支援策のご案内】

https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r4/r4_invoice.pdf

【中小企業・小規模事業者インボイス相談受付窓口】※免税事業者向け

<https://chusho-invoice.jp/>

◇ 第146回通商問題委員会の開催 ◇

第146回通商問題委員会が5月30日（火）にオンライン開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）各国とのEPA交渉状況等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（1）輸出入全般の動向

① 2023年3月の現況

円ベースの前年同月比105.0%、輸入は119.4%で、単月では輸出入共に増となった。一方、ドルベースでは輸出において前年同月比を下回る結果となった。

輸出（円ベース）は、前年同期比104.8%、と増加傾向にあり、2019年同期比でも110.5%と回復傾向がみられる。一方、ドルベースでは前年同期比92.0%となり落ち込みが大きい。

また、輸入（円ベース）の前年同期比は113.8%と回復傾向にある。ドルベースでも100.1%となった。2019年同期比でも111.7%となっており、2023年は昨年の好調を維持してスタートした。

項目	2023年3月				2023年1月～3月			
	金額		前年同月比		金額		前年同期比	
	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース
輸出	90,225	674	105.0%	92.9%	233,364	1,761	104.8%	92.0%
輸入	437,855	3,272	119.4%	105.7%	1,160,783	8,781	113.8%	100.1%

② 繊維品別輸出入実績（2023年1月～3月累計・前年同期比）

輸出（円ベース）		輸入（円ベース）	
繊維原料	105.0%	繊維原料	106.2%
糸類（紡績糸・合繊糸）	97.5%	糸類（紡績糸・合繊糸）	107.4%
綿糸	106.6%	綿糸	82.3%
毛糸	105.8%	毛糸	194.7%
合繊糸	99.6%	合繊糸	109.0%
織物	102.5%	織物	102.1%
綿織物	85.3%	綿織物	99.5%
毛織物	148.7%	毛織物	164.2%
合繊織物	110.1%	合繊織物	111.9%
二次製品	107.9%	二次製品	114.7%

(2) 各国・地域別輸出入の動向

①輸出（2023年1月～3月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：105.6%、米州：103.9%、欧州：96.7%、中国：107.0%、シェアは25.5%（前年比+0.5pt）となっており、輸出額では前年同期を上回りシェアも微増となった。

アセアン：112.6%、シェアは23.8%（前年比+0.6pt）。輸出額、シェア共に増加となった。

世界計では104.8%と前年比増となった。国別ではパキスタン向けで50.9%となり、大幅な輸出減少となっている。パキスタンからの輸入は前年比増となっているものの、影響に注意する必要がある。

① 輸入（2023年1月～3月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：112.6%、米州：119.9%、欧州：135.0%、中国：105.0%、シェアは50.8%（前年比▲4.4pt）と輸入額は増加を維持したものの、シェアは減少している。

アセアン：128.1%、シェアは31.0%（前年同期比+2.4pt）と輸入額で増加を維持し、シェアでも増加した。

前年同期比ではミャンマーが172.5%と非常に高くなっている。一方、3月末にグローバルアパレルメーカーがミャンマーから調達を見直す動きがあることが報告された。3月までの統計では影響がみられていないが今後の動向に注視していく。

2. 次回日程について

第147回通商問題委員会 日時未定

◇ 「令和4年度ものづくり基盤技術の振興施策」（2023年版ものづくり白書）の取りまとめ ◇

令和5年6月2日
経済産業省

「令和4年度ものづくり基盤技術の振興施策」（2023年版ものづくり白書）は、ものづくり基盤技術振興基本法（平成11年法律第2号）第8条に基づく、政府がものづくり基盤技術の振興に関して講じた施策に関する報告書です。

本報告書は、経済産業省、厚生労働省、文部科学省の3省が共同で作成し、6月2日に閣議決定されました。

2023年版ものづくり白書の概要

新型コロナウイルス感染症の流行、ロシアによるウクライナ侵攻等による国際情勢の不安定化に伴うサプライチェーン寸断リスクの増大や、脱炭素に向けた気運の世界的な高まり等、製造業を取り巻く環境は引き続き変化しています。また、製造現場におけるデジタル技術やデータの利活用が進み、利益の獲得手段を拡大する事業者が登場する等、製造業のビジネスモデルそのものにも変化が生じており、日本の製造業が競争力を維持・強化する上で取り組むべき課題は、依然として多く存在しています。

2023年版ものづくり白書では、統計データやアンケート結果を基に、こうした変化に直面する中でものづくり産業の直近の動向を概観しつつ、DXやGXといった重要なテーマにおける課題を整理するとともに、これらに対処する製造事業者の取組事例を掲載しています。

〈構成〉

【第1部】ものづくり基盤技術の現状と課題

- ・ 第1章 業況
- ・ 第2章 就業動向と人材確保・育成
- ・ 第3章 企業の投資動向
- ・ 第4章 教育・研究開発
- ・ 第5章 製造業を取り巻く環境の変化

【第2部】令和4年度においてものづくり基盤技術の振興に関して講じた施策

関連リンク

[2023年版ものづくり白書](#)

担当

製造産業局 ものづくり政策審議室長 伊奈

担当者：蓬田、高橋、福水、杉原

電話：03-3501-1511（内線 3641）

メール：bzl-ne-monoshitu@meti.go.jp

◇ 「適正取引講習会－eラーニング」への周知協力について ◇

令和5年6月9日

中 小 企 業 庁

中小企業庁では、原材料価格やエネルギーコスト、労務費の上昇分を中小企業・小規模事業者等が適切に価格転嫁できるよう、下請法や価格交渉に関する「適正取引講習会」を随時開催しています。なお、講習会の開催は、中小企業庁の委託事業の中で、株式会社epigramが担当し、皆様にご連絡しています。

本講習会では、下請法に関する知識や具体的な事例、また適切な価格転嫁を実現する交渉ノウハウなど、取引適正化に向けた様々なポイントを基礎から実践まで、詳しく学べるプログラム構成としています。このため、中小企業庁としては、できるだけ多くの中小企業・小規模事業者の皆さまに受講していただき、ビジネスの現場でご活用いただきたいと考えています。

適正取引講習会eラーニング

取引先との適切な関係構築に向けて、下請法や価格交渉を基礎から学べる一貫したカリキュラム。

いつでも学べる収録配信講習で基礎学習と、より実践的に学ぶライブ配信講習で実施。

参加人数 30,000人超、理解度・満足度共に90%以上。中小企業庁発行の修了証が取得可能。

<基礎コース（収録配信）>

- ・ 下請代金法【基礎編】
- ・ 価格転嫁力強化セミナー【基礎編】
- ・ 下請ガイドライン

※受講申込 不要

レッスンはわずか約3分、どなたでも動画でわかりやすく学べます。登録は簡単でインターネットがあれば、いつでも、どこでも無料で学べます。確認テストと解説付きで知識が着実に身に付くカリキュラムになっています。

<実践コース（ライブ配信）>

- ・ 下請代金法【実践編】
- ・ 価格転嫁力強化セミナー【交渉準備編】
- ・ 価格転嫁力強化セミナー【交渉術編】

※受講申込 必要（定員500人）

下請法や価格交渉について実践的に学べます。リアルタイム配信なのでどこでも受講可能で講師との質疑応答も実施しています。

なお、講習会の日程およびプログラム等に詳細については、以下URLをご参照下さい。

- ・ [適正取引講習会 e ラーニング \(tekitorisupport.go.jp\)](http://tekitorisupport.go.jp)

担当

中小企業庁 事業環境部 取引課

担当者：稲葉、野中

電話：03-3501-1669直通（内線 5291）

※適正取引講習会の詳細については、下記事務局まで ご連絡ください。

適正取引講習会事務局(株式会社epigram内)

電話：03-6820-0670（平日10：00～17：00）

メール：tekitori.koushuukai@epigram.tokyo

◇ 夏季の省エネルギーの取組について ◇

令和5年6月9日
経済産業省
資源エネルギー庁

エネルギー需要が増える夏季の省エネルギーの取組を推進するため、省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議において、「夏季の省エネルギーの取組について」を決定しました。

省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議は、関係政府機関^{※1}で構成されており、毎年、夏と冬のエネルギー需要が増大する時期の前に開催されています。本日、当該会議にて「夏季の省エネルギーの取組について」（別添）を決定しました。

この決定に基づき、各方面に省エネルギーの取組を呼びかけるとともに、各種コンテンツを用いて省エネについての周知等を行うことにより、国、地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギーの取組を推進することとしています。

皆様におかれましては、関連サイト「省エネポータルサイト」に掲載しております、夏季の省エネ・節電メニュー、リーフレット等を参考にいただき、省エネに取り組んでいただけますようお願いいたします。










また、政府自らも率先して、冷房中の室温の適正化や照明の削減など、省エネルギーの取組を実践します。

※1 省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議 構成員

内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）、内閣官房内閣参事官（内閣広報室）、内閣法制局長官総務室会計課長、内閣府大臣官房企画調整課長、警察庁長官官房企画課長、金

融庁総合政策局秘書課管理室長、消費者庁総務課長、デジタル庁戦略・組織グループ担当
参事官（総務担当）、復興庁統括官付参事官、総務省大臣官房企画課長、法務省大臣官房
会計課長、外務省大臣官房総務課長、財務省大臣官房総合政策課政策推進室長、文部科学
省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課長、厚生労働省大臣官房総務課長、農林水産
省大臣官房環境バイオマス政策課長、経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネ
ルギー一部省エネルギー課長、国土交通省総合政策局環境政策課長、環境省地球環境局地球
温暖化対策課長、防衛省地方協力局環境政策課環境対策調整官

関連資料

- ・別添：夏季の省エネルギーの取組について（PDF形式：772KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（家庭）北海道（PDF形式：1,808KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（家庭）本州・四国・九州（PDF形式：1,810KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（家庭）沖縄（PDF形式：1,800KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（事業者）北海道（PDF形式：1,642KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（事業者）本州・四国・九州（PDF形式：1,653KB）
- ・夏季の省エネ・節電メニュー（事業者）沖縄（PDF形式：1,643KB）
- ・リーフレット（家庭向け）（PDF形式：614KB）
- ・リーフレット（オフィス向け）（PDF形式：616KB）

関連リンク

- ・[省エネポータルサイト（パンフレット一覧）](#)

担当

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課長 稲邑

担当者：遠藤、中村

電話：03-3501-1511（内線 4541～4）

メール：bzl-shoene-kouhou@meti.go.jp

動 向

- 5月9日 当会 日絹工業会・日絹連合会 監査会
- 5月16日 当会 工業会令和5年度定時総会 連合会令和5年度通常総会
工業会・連合会 第1回理事会
- 5月19日 繊維評価技術協議会 監事監査
- 5月26日 織質会館 第29回理事会
- 5月26日 シルクセンター国際貿易観光会館 令和5年度第1回定例理事会
- 5月29日 日本化学繊維協会、日本紡績協会 第1回リサイクル天然繊維JIS小委員会
- 5月30日 日本繊維産業連盟 第146回通商問題委員会

5月30日 全日本きもの振興会 第63回通常総会 第131回理事会
6月 6日 ケケン試験認証センター 監査会
6月 6日 繊維評価技術協議会 2023年第1回理事会
6月14日 ケケン試験認証センター 理事会
6月15日 織質会館 第16回評議員会および理事傍聴会
6月16日 ケケン試験認証センター 評議員会
6月20日 商工中金東京支店中金会 令和5年度通常総会、講演会、懇親会
6月26日 日本繊維産業連盟 幹事会
6月27日 繊維評価技術協議会 第177回定時社員総会

会議予定

- ☆ 日本繊維産業連盟 第1回常任委員会 技能実習・取引適正化推進委員会
7月10日(月) 13時30分～17時 於：野村コンファレンスプラザ日本橋
- ☆ 経済産業省 第11回繊維産業技能実習事業協議会
7月25日(火) 14時～16時 於：経産省内会議室およびオンライン開催
- ☆ 第11回日中韓繊維産業協力会議
9月 6日(水)～7日(木) 於：中国 青島市
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 正副会長・正副理事長会議
9月22日(金) 12時～ 於：KKRホテル東京11F 白鳥の間
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 理事会
10月20日(金) 12時～ 於：KKRホテル東京11F 丹頂の間
- ☆ 日本繊維産業連盟 第2回常任委員会
12月中旬 於：野村コンファレンスプラザ日本橋
- ☆ 日本繊維産業連盟 令和6年通常総会および新春講演会、賀詞交歓会
1月18日(木) 14時～19時30分
於：東京プリンスホテル2F サンフラワー

☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 理事会 理事懇談会

3月14日(木) 於:KKRホテル東京11F

理事会 15時～ 丹頂の間

理事懇談会 17時～ 朱鷺の間

☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 監査会

5月7日(火)11時～ 於:KKRホテル東京11F 白鳥の間

☆ 当会 日絹工業会令和6年度定時総会 日絹連合会令和6年度通常総会

5月14日(火)12時～ 於:KKRホテル東京11F 朱鷺の間

イベント

☆ The Japan Observatory at MilanoUnica 2024 Autumn/Winter

7月11日(火)～13日(木)9時～18時30分

会場:イタリア ミラノ市 ローフィエラミラノ

☆ Intertextile Shanghai Apparel Fabrics Japan Pavilion 2023 Autumn Edition

8月28日(月)～30日(水)9時～18時

会場:中國國家會展中心

☆ 2023 桐生織物織姫展 【京都展】

9月20日(水)9時～17時

21日(木)9時～15時

会場:京都市 丸池藤井ビル 彩麗館 3F

☆ 米沢織きものグランプリ in 京都

10月4日(水)～5日(木)

会場:京都市 京染会館

☆ 桐生テキスタイルコレクション2024

10月5日(木)10時～18時

6日(金)10時～17時

会場:WITH HARAJUKU 3F HALL

☆ 第26回みちのくよねざわの織の彩展

10月 6日(金) ~ 8日(日)

会場: ブルーミング中西 人形町名花館2F

☆ 桐生服飾工芸展

10月 7日(土) ~ 8日(日)

会場: 桐生市 有鄰館 酒蔵

☆ 2023桐生織物織姫展 【東京展】

10月11日(水) 10時 ~ 17時

12日(木) 9時 ~ 16時

会場: 綿商会館 4F

☆ JFW JAPAN CREATION 2024

10月31日(火) ~ 11月 1日(水) 10時 ~ 18時

会場: 東京国際フォーラム ホール E1

☆ Premium Textile Japan 2024 Autumn/Winter

10月31日(火) ~ 11月 1日(水) 10時 ~ 18時

会場: 東京国際フォーラム ホール E2

☆ The 42nd Japantex 2023

11月15日(水) ~ 17日(金) 10時 ~ 17時

会場: 東京ビッグサイト 東3ホール

☆ 小千谷織物 新作発表会

【東京】 12月 5日(火) 10時 ~ 17時

6日(水) 9時 ~ 16時

会場: 綿商会館3F

【京都】 12月 7日(木) 10時 ~ 17時

8日(金) 9時 ~ 15時

会場: 京都市 京都友禅ビル3F

☆ 2024桐生織物織姫展 【京都展】

12月13日(水) 9時 ~ 17時

14日(木) 9時 ~ 15時

会場: 京都市 丸池藤井ビル 彩麗館 3F

☆ 二〇二四 桐生織物求評会・和装新製品開発事業発表会

2月20日（火）10時～17時

21日（水）9時～16時

会場：綿商会館 3、4F

官公庁・団体からの案内情報

《 経済産業省 》

- ・事業再構築補助金

<http://jigyousaikouchiku.go.jp>

- ・新型コロナウイルス感染症関連

～経済産業省の支援策（2023年5月26日時点）～

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

《 厚生労働省 》

- ・年次有給休暇取得促進特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/>

- ・働き方・休み方改善ポータルサイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

- ・「しわ寄せ」防止特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/shiwayoseboushi/>